

第6学年 国語科

教科 目 標	(1)	目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話す能力、相手の意図をつかみながら聞く能力、計画的に話し合う能力を身に付けさせるとともに、適切に話したり聞いたりしようとする態度を育てる。
	(2)	目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考えて文章に書く能力を身に付けさせるとともに、適切に書こうとする態度を育てる。
	(3)	目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。
評 価 方 法	テスト 授業での発表 漢字ノート 授業、話し合い活動における参加態度 ノートでの表現内容 ふり返りカードなど	
月	単元	主な学習活動
4 月	1 想像を豊かにして「語り」をしよう 風切るつばさ 図書館へ行こう 表現をくふうして書こう 熟語の構成を考えよう 漢字の練習	<ul style="list-style-type: none"> ● 最も強く心に残った場面をノートに書き写し、読むときに工夫することを考えて書き込み、「語り」の練習をする。 ● 「語り」を聞き合い、感想を伝え合う。 教科書P14-15「図書館へ行こう」を読み、日本十進分類法や請求記号を知り、図書館利用の仕方を確かめる。 ● 学習のねらいを確かめ、これまでに読んだ文章の中で、比喩や反復、倒置を使った文章を探し、そ
	2 自分の考えを明確にしながらかもう イースター島にはなぜ森林がないのか 学校の良さを宣伝しよう 動詞にそえて使う言葉に目を向けよう 漢字の練習	<ul style="list-style-type: none"> ● 題名に対する答えを予想しながら説明文を通読し、学習のねらいを確かめる。 ● 学習のねらいを確かめ、教科書P35-37を読んで手順を確かめながら、聞き手の印象に残るように話すための工夫について考える。 ● 補助動詞の働きと使い方を理解する。 ● 教科書P40の「漢字の練習」を行い、5年生で学習した漢字を書く練習をする。
5 月	3 物語が強く語りかけてきたことを考えながらかもう ばらの谷 意見を聞き分けよう 日本の文字に関心を持とう 漢字の練習	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習のねらいを確かめ、物語を読んで初発の感想を発表する。 ● 「設定」「展開」「山場」「結末」の四つの部分に分けて物語の構成をとらえ、あらすじをまとめる。 ● 物語が自分に最も強く語りかけてきたことは何かを話し合い、短い言葉でまとめる。 ● 学習のねらいを確かめ、教科書P54-55の話し合い例とメモ例を対照してメモの書き方を知り、意見の共通点について話し合う。 ● 仮名の由来を理解する。

7月	<p>4 書き手のくふうを考えながら新聞の投書を読もう</p> <p>新聞の投書を読み比べよう 「わたしの意見」を書こう 漢文を読んでみよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習のねらいを確かめ、教科書P62-63を読んで新聞の投書について理解する。 ● 教科書P68を参考にして構成を確かめながら四つの投書を読み、書き手の主張を読み取ってノートに整理する。 ● 四つの投書について、それぞれ読み手を説得するための理由付けの仕方や根拠の挙げ方の工夫をとらえる。 ● 学習のねらいと流れを確かめ、経験したことをもとに取り上げたい問題と、それについての自分の意見を整理する。 ● 書く材料を整理し、自分の意見を効果的に伝える構成を考える。 ● 具体例や根拠となる事実を挙げながら意見文を書く。 ● 書いた意見文を読み合い、感想を交流する。漢文を視写したり、自分なりの言葉で訳したり、感想を述べたりする。 ● 教科書P80-81の漢詩を音読・暗唱し、情景を想像する。
9月	<p>5 本は友達</p> <p>詩と短歌を味わおう いま始まる新しいいま 短歌</p> <p>6 問題を解決するために話し合おう</p> <p>資料を活用して書こう 漢字の練習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 読書体験について書かれたエッセイを読み、読みたい本を探して楽しんで本を読む。 ● 情景や心情を思い浮かべながら、七五調のリズムや区切れに注意して詩や短歌を声に出して読む。 ● 教科書P92-97を読んで学習のねらいや活動の流れを確かめ、自分たちのふだんの話し合いについて振り返る。 ● 教科書P93-95の話し合い例から、司会者や参加者などそれぞれの役割に応じた留意点を確かめる。 ● 教科書P100の文章をもとに、P101の資料が表している内容を読み取り、呼びかけの文章を書くのに必要な資料を選ぶ。 ● 資料から読み取った内容を活用して、呼びかけの文章を書く。 ● 書いた文章を交換して読み、資料の活用の仕方を助言し合う。 ● 教科書P104の「漢字の練習」を行い、5年生で学習した漢字を書く練習をする。
10月	<p>1 人物の生き方を考えながら読もう</p> <p>海のいのち 子ども句会を開こう 言葉の由来に関心を持つ 漢字の練習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習のねらいを確かめ、物語を読んで初発の感想を発表する。 ● 「設定」「展開」「山場」「結末」の四つの部分に分けて物語の構成をとらえる。 ● 物語が自分に最も強く語りかけてきたことについてまとめ、話し合う。 ● 学習のねらいや流れを確かめ、教科書P20-21の児童作品を読んで、俳句の決まりを確かめたり、作品のすぐれているところを話し合ったりする。 ● 句会を開き、互いの作品の良さを味わう。 ● 教科書P25を読み、短歌についての理解を深める。 ● 和語・漢語・外来語の由来について理解する。 ● 教科書P28の「漢字の練習」を行い、5年生で学習した漢字を書く練習をする。

	<p>2 「持続可能な社会」への取り組みについて調べよう</p> <p>未来に生かす自然のエネルギー 漢字の練習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 教科書P30冒頭を読んで学習のねらいと流れを確かめ、説明文を通して初発の感想を発表する。 ● 自分の課題について複数の資料や情報を活用して調べ、ノートに整理する。 ● 調べて分かったことを図表などの資料を工夫しながらリーフレットにまとめ、クラスで読み合って成果を交流する。 ● 教科書P44の「漢字の練習」を行い、5年生で学習した漢字を書く練習をする。
11月	<p>3 資料を使って説明しよう</p> <p>深めよう、言葉の世界 言葉は変わる 漢字の練習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 教科書P45-52を読んで学習のねらいや活動の流れを確かめ、似た意味の言葉を集める。 ● 同じ言葉を選んだ人とグループを作り、さまざまな方法で調べる。 ● 調べたことをもとに、似た意味の言葉の共通点や相違点について気づいたことをまとめる。 ● 発表のための資料や発表メモを作り、発表の練習をする。 ● これまでのグループを解体して新たなグループを作って発表し、自分の発表を振り返った後、教科書P53「話し言葉と書き言葉」を読んでそれぞれの特徴を知る。 ● 世代によって言葉が異なることがあることを知る。 ● 教科書P56の「漢字の練習」を行い、5年生で学習した漢字を書く練習をする。
12月	<p>4 戦争と人間の生き方をえがいた本を読み広げよう</p> <p>ヒロシマのうた</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習のねらいと流れを確かめ、物語を読んでヒロシマの生き方や題名の意味などについて考え、話し合う。 ● 読んだ本の読書感想文を書き、交流する。
1月	<p>5 ふるさとの良さを文章で伝えよう</p> <p>ふるさとの良さをしようかいしよう 伝えよう、大切にしたい名言 漢字の練習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習のねらいと流れを確かめ、ふるさとの良さについて話し合う。 ● 調べたことをメモに整理し、紹介したいふるさとの良さを伝えるために書くことを選ぶ。 ● 伝えたいことに合わせてまとめる形式を決め、効果的な構成を考える。 ● ふるさとの良さを紹介する文章を書き、作品を整える。 ● 完成した作品を読み合い、ふるさとの良さが伝わるものになっているか伝え合う。 ● 教科書P88-93を読んで学習のねらいや活動の流れを確かめ、知っている名言を出し合う。 ● いろいろな名言を調べて集める。 ● 選んだ名言について話したいことを整理して組み立てを考え、スピーチの練習をする。 ● クラスのみんなの前でスピーチを行い、聞き手は自分と比べて感想を述べたり質問したりする。 ● 教科書P94の「漢字の練習」を行い、5年生で学習した漢字を書く練習をする。
2月	<p>6 わたしたちの日本語について考えよう</p> <p>豊かな日本語の使い手になろう 雨のいろいろ 教え方でみがく日本語</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 教科書P96-97を読んで学習のねらいと流れを確かめ、これまでに学習した日本語の使い方や特徴を振り返って発表する。 ● 巻末「こんな本もいっしょに」P119で紹介されている本も参考にしながら、日本語や言葉について書かれた本を読む。 ● これまでに学習したことを振り返り、また読んだ本に書かれていたことを参考にしながら、日本語について考えたことを文章にまとめる。 ● 書いた文章を読み合い、互いの主張について感想を述べ合う。

3 月	7 未来に向かって 君たちに伝えたいこと 春に	● 「君たちに伝えたいこと」を読み、筆者からのメッセージについて話し合う。 ● 筆者からのメッセージに対し、自分はどのように感じたかを話し合う。
--------	-----------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------